

この「相澤病院PETつうしん」は、医療関係者向けの内容となっております。一般の方には難しい内容になっているかもしれませんがご了承ください。

相澤病院ポジトロン断層撮影センター

☆☆☆【予約状況】☆☆☆

◆予約状況 通常予約 5月10日(月)以降可能(至急検査を希望される場合は、ご相談下さい)

◆休診予定(保険診療) [日曜、祝日のほか]

5月 1日(土)、8日(土)、22日(土)、29日(土)

6月 5日(土)、19日(土)、26日(土)

7月 3日(土)、10日(土)、24日(土)、31日(土)

◆◎◆【呼吸同期PET/CTについて その3】◆◎◆

呼吸同期撮像が実際にどのような場面で役に立つのでしょうか。

例えば下肺野に結節があって肺癌あるいは転移が疑われた場合、通常の全身撮像で集積が確認できれば悪性病変の可能性が高くなり、積極的な生検や治療が考慮されます。

一方、結節病変に集積が無かった場合、従来は「集積は認めませんが、呼吸移動によるボケが大きく、また小さな病変のために正確な集積の評価は困難です」と言わざるを得ませんでした。強い集積があれば悪性疑いと言えますが、集積が見えなくても「有意な集積が無い」のか「集積があるのに見えていない」のかが正確にはわかりませんでした。

このような時に、呼吸同期PET/CTを行います。呼吸同期撮像のうち、呼気相画像は位置が非常に安定しているので、呼吸移動によるボケの影響が排除できます。また、1回の息止め撮像と違って、普通に呼吸をしながら十分な撮像時間が確保できますので、小さな淡い病変も正確な集積の評価ができます。これによって「この病変には有意なFDG集積は無い」ということが今までよりかなり高い確信度で診断ができます。「有意な集積が無いので3ヶ月から半年程度の間隔でCTで経過をみてはいかがでしょうか」という選択肢が得られます。

いまのところ放射線治療への呼吸同期データの利用は当院では実用に至っておらず、このような呼吸移動の大きな部位で集積が「有るか無いかをはっきりさせたい」時を中心に利用し、有用な画像が得られています。

(小口)

◆◎◆【PET 担当看護師より】◆◎◆

今月は、寒暖の差が激しく、体調を崩されて検査を延期された方もいらっしゃいました。受診キャンセルは、必ず、主治医の先生を通して連絡をいただきますようお願いいたします。

当院駐車場が満車状態となる場合があります。受診者様に、できる限り余裕を持ってご来院いただくようお願いしてください。

◆◎◆【当院PETセンターの掲載記事】◆◎◆

「PET/CT REPORT (GEヘルスケア・ジャパン発行)」に、Discovery PET/CT 600 Motionを使用している当院PETセンターが掲載されました。

この「PET/CT REPORT」をご希望される先生がいらっしゃいましたら、メールにてご連絡ください。

PETつうしんの感想やご意見、取り上げてほしいことなどがありましたらお知らせください。

(担当 大月まで)

Eメールアドレス（お電話での受付けも可能ですので、お気軽にお問合せ下さい。）

ai-pet@ai-hosp.or.jp

※ PET検査について不明な点、お困りの点などございましたら、お気軽にお問合せください。

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院

相澤ポジトロン断層撮影（PET）センター

http://www.ai-hosp.or.jp/sinryouka/center_pet/index.htm

TEL : 0263-33-1515（直通） 9：00～17：30（日曜祝日を除く）